

# みずのわ

学校だより  
【第7号】

令和4年9月29日(木)  
石巻市立石巻小学校

## 【見守りの中で】

学区内を歩いていると、キンモクセイの香りが鼻をくすぐり、秋本番、よい季節を迎えました。そんな時節、年中行事ではありますが「秋の交通安全運動」が(今月末まで)実施されています。今回の重点目標の一つに「子どもと高齢者をはじめとする歩行者の安全確保」が掲げられ、この期間中、交通安全協会や指導隊の方をはじめ、地域の皆様には登校時の子供たちの安全確保に御尽力をいただいております。皆様方には、この期間だけでなく定期的に子供たちの安全指導をしていただき、

「歩道をはみ出して歩いている子がいたから注意しておきましたよ。」

「子供たちの挨拶がたいへん立派なので、校長先生からも褒めてあげてください。」など、子供たちのことを温かく見守っていただき、感謝に堪えません。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

## 【小学生のうちに付けたい力】

先日、高校のサッカー部の先輩と久しぶりに会って話す機会がありました。その先輩は私よりも7つ年上で、外資系の会社を定年退職した後も65歳まで働き、さらに現在も若手社員の教育係として週に1~2回勤務している方で、今回はこんな興味深い話をされました。



読書画(えんとう町の浦) 山内こころ 作

若手の教育たいへんだぞー。(どんなことができますか)話が通じないんだよ。(それは年齢差が40以上もあれば当然じゃないですか)いや、そういうのとは違うんだ。何て言うか「国語力」がないんだ。大学出てるんだから普通は分かるでしょ、という熟語を知らないんだ。業務の説明を若手にしたら頷くからやらせてみたら全く理解していなかったということが何回かあったんだよ。これが営業に出て実際にあったら信頼をなくしてしまい会社に大きなダメージになる。だから、今、教育係として何をしていると思う?(パワハラとかあるからビシビシはできないですよねえ...)新聞の社説を毎日読ませてる。そして分からない熟語に印を付けて意味調べさせてる。(それって、小中学生がやってることですよ)そうだよ。でもそれしかない。俺が思うに、ゲームとかばっかして本とかよんでこなかったんじゃないか。本を読んでいると、例え熟語の意味が分からなくても前後の文だったり、漢字のつくりなどから何となく意味が想像できたりする。(たしかに...)

川田、小中学生のうちにやるべきことをやらせて大人にしないとだめだぞ。教員にはその責任があるんじゃないのか...

最後は、教員批判になりそうだったので、今の教員がいかに大変であるか、今度は私が熱弁を振りました。

それにしても先輩の話、共感する点が多々ありました。だからという訳ではありませんが、本校の子供たちには、「読む力」「書く力」をしっかり付けさせて中学校に送り出さなければと再認識しました。

(校長/川田知宏)